

# 別冊 生活中心教育 刊行。

日本生活中心教育研究会（編集委員長 佐々木全）

## 別冊 生活中心教育研究 子どもと共にある教師 知的障害教育に携わる教員の養成と研修 —「そうなる」ために「そうある」ために—

はじめに	佐々木 全	1
第1章 論考—基本理念に見る教員像を基調として— 基本理念(生活中心教育二十箇条)の実現に向けて—私たちは何に取り組みれば良いか—	佐伯 英明	6
知的障害に携わる教員の養成と研修—教師の育ての親を考える—	園井 光男	17
第2章 養成—そうなるために— 大学の教員養成課程における実践— —「学校インターンシップ」と卒業研究とを関連付けた生活単元学習の探究—	松本 和久	31
大学のゼミ活動における実践—授業研究の見巧者を育てるフィールド・ワーク—	坂本 裕・福田はるか・谷藤 志保	47
教育実習校における実践—子どもたちの主体的な姿を目指した授業づくりによる教育実習—	最上 一郎	54
職大学院における学卒院生に対する実践— —理論と実践の往復・融合を図るカリキュラムと現職教員との学び合いによる効果—	菊地 一文	55
教育行政における実践(採用前の研修)—「ちば！教職たまごプロジェクト」の取組を中心に—	佐川 桂子	68
第3章 研修—そうあるために— 所属校における実践—特別支援教育に関わる教師としての専門性や資力の向上を目指す研修の在り方について—	福山 修	68
教育行政における実践—教員のキャリアステージに応じた研修—	戸屋 学	72
教育センターにおける実践—インターネットを活用した特別支援教育担当教員支援の現状と課題—	森山 真史	78
職大学院における現職院生を対象とした実践—学びの成果の省察—	坪谷 有也	88
地域の研究会における実践—「やってみよう！生活単元学習」いしかわ生活単元学習を学ぶ—	竹内里保香	94
第4章 知的障害教育に携わる教員の養成と研修をめぐる語り 基本理念を芯として—ぶれないよう、折れないように、しなやかに—	佐々木 全	102
	佐藤 慎二	110

### 基本理念を芯として —ぶれないよう、折れないように、しなやかに—

岩手大学大学院教育学研究科 佐々木 全  
岩手県立盛岡視覚支援学校 田 淵 健  
岩手県立宮古恵風支援学校 中軽米 瑞輝

機関誌「生活中心教育」三六号と三七号の特集論文十二編を収録。

「知的障害教育に携わる教員の養成と研修を巡る語り」を書き下ろし。

知的障害教育に携わる教員の養成と研修を考える入り口となる一冊。

○頒布価格 2000円(税別)

○お求め、お問い合わせ

日本生活中心教育研究会事務局 staka@soc.meijigakuin.ac.jp

または、

Office 瑠璃 <https://ruri-fujiko.hp.peraichi.com/>